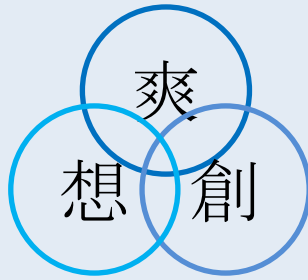


兵庫県立須磨友が丘高等学校  
36 回生 学年通信 第 3 号



2018 年 5 月 24 日 (木) 発行

### 【 年次主任 米田より 】

入学してから早くも 45 日が経とうとしています。そろそろ高校生活にも毎日の通学にも慣れてきた頃だと思えます。先週は入学して初めての定期テストがあり、返ってきたテストの点数を見て一喜一憂していることだと思えますが、入学当初に私が話をした「1000 日後の自分」と言う話を覚えているでしょうか。1000 日後は何年何月何日の何曜日？その日の自分はどんな状況？と皆さんに考えてもらいました。今回のテストに向けた頑張りは、1000 日後を見据えていたでしょうか？

1. 「1000 日後の自分のために、今回のテストを頑張った。→結果、点数が良かった。」
2. 「1000 日後の自分のために、今回のテストを頑張った。→結果、点数が悪かった。」
3. 「今回のテストを乗り切るためだけに、一夜漬けで勉強をした。→結果、点数が良かった。」
4. 「今回のテストを乗り切るためだけに、一夜漬けで勉強をした。→結果、点数が悪かった。」

さて、考えてください。上の 1～4 までで、順調な人（自分を伸ばせる人）は何番の人でしょう。そして、最も危険な人（自分を伸ばせない人）は何番の人でしょう。そして、あなたは何番でしょう？

これから数回の学年通信に年次の先生方からの自己紹介を載せようと思います。普段聞くことができない、意外な素顔が見られるかも？

### 【 年次団の自己紹介 】

<山崎周造> (1 組担任 保健体育)

自己紹介します。教師になって 8 年目、須磨友が丘 4 年目の山崎周造です。教師として、もっと成長しないとイケないなあと思っている今日この頃です。趣味は、子どもと遊ぶこと。疲れが吹っ飛びます。逆に疲れることもあります。部活はサッカー部の顧問をしています。サッカーとは縁が深く、かれこれ 25 年以上親しんでいます。これまでサッカーを通して多くの人と仲良くなれました。つらいことや挫折もありましたが、総じてサッカーに感謝です。特技は、体調管理。高校の恩師が、卒業のときにくれた言葉「健康第一」。あれから 15 年、一度も風邪を引いたことがありません。もうひとつ、恩師からもらった言葉「継続は力なり」。続けていればいつかは必ず花開く。みなさんも高校の 3 年間、共に努力を続けていきましょう。

<平野永里子>(2組担任 情報・商業)

今でこそ高校教師をしています、中学の頃は学校が大嫌いでした。卒業式も「こんなとこ、もう来んで清々するわ!」と思えました。別に荒れていたわけではありません(ほぼ皆勤でしたし、元ヤンでもないですよ!)。それが高校を卒業する頃には、「絶対に教師になって戻ってくる!」に変わってました。この差は何だろうなあと考えてみると、受動的だったか、能動的だったか、だと思います。中学は言われるままに動いて考えることを諦めてました。荒れてるところで管理教育がすごかったのもあります。高校は、自由だったかというもっと管理されてました(笑)。じゃあ、何で?なんですが、その中でもこういうことにチャレンジしよう、頑張ってみようと思っただけからでしょうか。考え次第で人生どうとでも変わります。死ぬまでの時間しか無いんですから、今できることを一生懸命やってみませんか?

<川崎冬聖>(3組担任 地歴公民)

須磨友が丘高校に赴任して5年目になりました。5年いるにも関わらず、毎日学ぶことばかりです。「あぁしておけば良かった」と反省して毎日を過ごすわけですが、そこでみなさんに伝えたいことは、「どうやったら上手く出来たのだろうか」という疑問を持ってもらいたいということです。たまたま出来たという「偶然」より、理由がある「必然」を多く積み重ねてもらいたいのです。何とかなるさで明日を迎えず、二度と訪れる事のない今日を大切にしてほしい、そう思っています。自分自身への課題でもありますが、その課題と一緒に乗り越えていきたいです。綻びだらけではありますが、これからもよろしく!

【 今後の行事 】

5月21日～6月8日 教育実習

6月

5日(火)	内科検診	12日(火)	大掃除(授業45×6)
7日(木)	友高祭準備	15日(金)	尿再検査
8日(金)	友高祭校内祭	19日(火)	ミニ体験授業
9日(土)	友高祭一般祭	20日(水)	ミニ体験授業
11日(月)	代休(友高祭)	26日(火)	ミニ体験授業
		27日(水)	ミニ体験授業

【 保護者の方へ 】

5月16日(水)に保護者会がありました。多くの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。お越しいただけなかった保護者の方には、お子様に当日配布した資料を持ち帰ってもらいましたので、ご一読ください。また、ご自宅から最寄り駅まで自転車通学をしているお子様への賠償保険(自転車向け)についてのお話もさせていただきました。一度、お子様とも自転車事故についてや、ながら運転(スマホ見ながら)の危険性についてもお話し合いを持っていただければと思っています。